

平成31年度 事業報告（案）

1. 若松福祉会
2. ギャロップ
3. わかまつ共同作業所
4. 指定計画相談支援事業所 「し～ま」

社会福祉法人若松福祉会

平成31年度 事業報告（案）

社会福祉法人若松福祉会

I. はじめに

令和元年度の事業計画に基づき施設運営を円滑に行うことができました。

今年度は、前年度策定の若松福祉会の中長期計画実施の初年度にあたり年度初めより事業運営の大きな変更を含め、新しい事業運営を実施する事ができ一定の成果を挙げるができました。

このことから、今後も若松福祉会の中長期計画を一層充実させ継続していく事が重要であります。

II. 事業報告

1. 法人の中長期計画の事業運営を各部門で積極的に取り組み、成果をあげるよう努力し一定の成果を上げることができました。
2. 府中市障害福祉課との連携を深め、地域での障害者支援を法人の事業運営に積極的に取り組み地域に貢献いたしました。
3. 職員の資質と専門性の向上を図るためハラスメント研修、虐待防止研修を含む施設内外の研修を積極的行いました、また各種連絡会に参加し各関係機関との連携を深めることができました。

III. 理事会・評議委員会の開催

1. 令和 元年 6月 8日（土） 第1回 理事会
平成30年度事業報告（案）について
平成30年度計算関係書（案）について
次期役員候補者の件について
定時評議員会の招集について
2. 令和 元年 6月22日（土） 定時評議員会
報告事項
平成30年度事業報告について（報告）
特定相談支援「し～ま」実地検査指導報告について
わかまつ共同作業所「利用者苦情申し立て」について
決議事項
平成30年度計算書類・財産目録の承認について
次期役員の選任について
3. 令和 元年 6月22日（土） 臨時理事会（定款第26条第2項）
決議事項
理事長の選定について
業務執行理事の選定について
4. 令和 元年 7月 5日（土） 臨時理事会（定款第26条第2項）
審議事項
ギャロップ施設長交替の件

5. 令和 元年10月26日(土) 第2回理事会
令和元年度第一次資金収支補正予算(案)について
社会福祉法人若松福社会経理規程改定(案)について
府中市指導監査及び実地指導改善状況(案)について
6. 令和 2年 3月28日(土) 第3回理事会
令和 元年度第二次資金収支補正予算(案)について
令和 2年度事業計画(案)について
令和 2年度資金収支予算(案)について
若松福社会職員就業規則一部変更の件について
若松福社会法人経理規程改定(案)について
法令遵守規程(案)について
府中市指導監査及び実地指導改善状況報告(案)について

Ⅲ. 監事監査の開催

1. 令和 元年 5月24日 平成30年度事業並びに会計監査
2. 令和 元年12月19日 令和 元年度上期事業並びに会計監査

平成31年度 施設事業報告（案）

定員 20名（就労継続支援B型 20名）

登録者数 30名

職員構成、職務分担

管理者	1名	
サービス管理責任者	1名	（兼務）
職業指導員	4名	（常勤管理栄養士1名、常勤職員2名、非常勤職員1名）
生活支援員	4名	（常勤兼務精神保健福祉士1名、常勤介護福祉士1名、非常勤職員2名）
就労支援員	1名	（常勤兼務精神保健福祉士1名）
目標工賃達成指導員	2名	（非常勤職員1名、非常勤兼務1名）
調理員	1名	（非常勤兼務1名）

平成30年度開所日数：240日

1日平均利用者数18.64人

I. 就労継続支援事業

- (1) パン部門 利用者登録数12名 1日平均利用者数8.38人
製造した商品は当初より良質で新鮮な素材を生かした材料にこだわり、おかげさまで美味しいと地域の皆様の評価を得ています。
府中市観光協会から推奨をいただいた溶岩食パンを含めクッキー、ラスク等も郷土の森観光物産館での販売量を増加し継続して販売しています。
おやつとして提供している市内の学童クラブからの評判もよく収益に貢献しています。
また、府中市のイベントにも積極的に参加し商品販売に成果を上げていますが、継続して三鷹の喫茶店に食パンを卸すなど販路拡大に努めました。
作業内容の特殊性から、プログラムとしても希望が多く、新商品の開発にも積極取り組んで成果を上げています。
コロナ対策として施設の消毒、換気、手洗いの徹底等感染予防に努めました。

- (2) 喫茶部門 利用者登録数 9名 1日平均利用者4.63人
日替わりランチのメニューを分かりやすくするために「本日のランチ」として毎日料理の写真撮って印刷し、店頭のメニューボードに貼りました。目で見て伝わりやすいランチ案内にしたことで集客につながり、お客様からも喜んでいただいております。また、ラスクには季

節感を取り入れたり手作りラベルを貼り、クッキーのラベルも見やすいデザインに変えたことでパッと目に留まり、手に取ってもらいやすくなりました。

コロナ対策としては玄関にアルコールを設置し、お客様に消毒をお願いしたり、換気を徹底するなどして感染防止に努めています。

新商品の販売に合わせ接客訓練を十分に行い利用者のスキルアップを図るとともに、地域の方々への当施設認知向上のため努力しています。

(3) 厨房部門 利用者登録数 9名 1日平均利用者5.63人

業務の性質上、衛生管理を徹底してきました。

感染対策もマニュアルを作成し利用者への指導を徹底しております。

利用者が自身で動く事が出来るよう、また作業が不安にならないよう仕事のマニュアルの変更を行い作業能力の向上をはかりました。

昼食については、職員・利用者とのコミュニケーションを通し、希望するメニューを取り入れています、またカロリー表示などで健康面への留意など工夫して提供しています。

ランチにつきましては、販路拡大やメニューの工夫なども今後の検討が必要と思っております。

コロナ対策は、納品時業者さんの体温確認、厨房内ドアノブハイター消毒、給食のはしを一善ずつ用意(他の人が触れないよう工夫)下膳残飯処理は手袋を使用するなど感染予防につとめました。

II. その他の支援

1. パソコン教室 毎月2回実施参加人員 延75名
2. 朝の全体ミーティング、利用者ミーティングや個別面談を通し利用者の不平不満の潜在化を防ぐため、「生の声」を聞き、問題点については速やかに職員会議で検討し対策を講じて施設長から利用者へ回答しております。その点について第三者評価機関からも高い評価を得ております。
3. 健康診断と健康管理
 - ① 10月29日(火) 利用者定期健康診断
＝多摩府中保健所にて実施
 - ② 毎月1回 利用者体重測定の実施と日々の観察
 - ③ 3月より 職員定期健康診断 ＝東府中たにぞきクリニック
4. 防災訓練
 - ① 11月1日(金)(立川防災館＝消火訓練、ミニシアター)
参加人数：職員5名 利用者10名 (食事会兼ねて実施)
 - ② 3月12日(木)職員9名 利用者18名
防災訓練(ギャロップ自主訓練)＝避難誘導、通報訓練
厨房より出火の想定で避難誘導、通報訓練の実施
5. 利用者の交流
利用者同士の交流と社会性の育成を図るため季節ごとの食事会、カラオケ大会など食堂を利用して行いました

Ⅲ. 年間行事

① 府中市桜まつり

—府中公園—

月 日	利用者	職 員	模擬店売上
4月6日(土)	11名	9名	¥54,060円
4月7日(日)	11名	9名	¥58,670円

② さくら食品館、ちゅうN e t 催事出店

—フォーリス—

月 日	利用者	職員	模擬店売上
5月17日(金)	18名	9名	¥17,170円

③ 環境まつり

—府中公園—

月 日	利用者	職員	模擬店売上
6月1日(土)	15名	8名	¥37,500円

④ 学習センターフェステバル

—府中生涯学習センター—

月 日	利用者	職 員	模擬店売上
9月 7日(土) ～ 8日(日)	33名	15名	¥125,585円

⑤ 府中療育センター祭り

—府中療育園—

月 日	利用者	職 員	模擬店売上
10月11日(金)	21名	10名	¥109,030円

⑥ 府中刑務所文化祭

—府中一刑務所—

月 日	利用者	職 員	模擬店売上
11月3日(日)	17名	8名	¥58,360円

⑦ ちゅうN e t 催事出店

—フォーリス—

月 日	利用者	職 員	模擬店売上
11月26日 ～ 27日	7名	4名	¥46,770

⑧ 長谷川病院デイケア祭り

—長谷川病院デイケア—

月 日	利用者	職 員	模擬店売上
12月 5日(木)	2名	1名	¥15,810円

※ 日帰り旅行

月 日	利用者	職 員	行き先
11月15日(金)	13名	7名	横浜 ストロベリーパーク

※ 忘年会・新年会

行事名	月 日	利用者	職 員	内 容
忘 年 会	12月27日	21名	9名	大掃除・食事会
新 年 会	1月6日	24名	10名	食事会(鰻重)

IV. 研修生、実習生の受入れ(延96名)

都立府中看護専門学校(6, 9, 10, 12, 2月)

慈恵医科大学(9月)

V. 施設見学者受け入れ

府中市障害者福祉課、桜ヶ丘記念病院相談室、ウェルビー府中、多摩総合精神保健福祉センター、支援センターあくせす、都立松沢病院

相談室、JPS支援センター、わの会、国立市障害福祉課、生活支援センターフラット、障害者支援施設みずき、多摩同胞会、東京オレンジ、ルーチャ、青梅市障がい者サポートセンター、相談室たいよう、なびい、シエル相談支援センター

VI. 関係機関との連携

A) 連絡会議の出席状況

- ① 府中市福祉作業所等連絡協議会
- ② 府中市福祉作業所等連絡協議会精神部会
- ③ 東京都精神障害者授産施設連絡会
- ④ じゅさん連企画委員会

B) 各種行事实行委員会参加状況

- ① 桜まつり実行委員会
- ② 環境まつり実行委員会
- ③ W a i W a i フェスティバル2020実行委員会
- ④ ちゅうN e t 共同販売担当者会議
- ⑤ 府中市観光協会総会

VII. 対外販売活動

A) 日替わりランチ

前年度より「し〜ま」茶房にて販売を再開まずまずの売り上げ
B) パン・焼き菓子等（配達）

府中市社会福祉協議会、福祉作業所「はーもにい」、府中市学童クラブ(21ヶ所)、府中市役所、府中市郷土の森物産館、三鷹市喫茶「横森珈琲」

VIII. 職員の研修及び会議

業務に必要な知識、技術の向上を図るため、職員に対し施設内外の研修に積極的に参加いたしました

A) 研修等実施内容

研修年月日	主催者	研修会の名称	会場	参加者
令和 元年 7月22日	東京都	サービス管理者児童発達支援更新研修	東京都医療研修センター	高橋
令和 元年 7月22日	東京都	サービス管理者児童発達支援更新研修	東京都医療研修センター	斉藤
令和 元年 8月5日	東京都多摩府中保健所	食品の適正表示講習会	多摩府中保健所	斉藤
令和元年8月19～20日	東京消防庁	防火、防災管理新規講習	東京消防庁立川防災館	高橋
令和 元年 9月4日 (合計3日間)	東京都	令和元年度東京都相談支援従事者現任研修	国立オリンピック記念ホール	高橋・斉藤
令和 元年 9月11日	東京都福祉保健局	令和元年度東京都相談支援従事者現任研修	国立オリンピック記念ホール	高橋・斉藤
令和 元年12月23日	東京都福祉保健局	令和元年度指定障害福祉サービス事業者研修	東京都医療研修センター	高橋
令和 2年 1月21日	多摩府中保健所	平成31年度食品衛生実務講習会	調布文化会館	張ヶ谷

令和 2年 1月24日	品質科学 研究所	食品表示法セミナー	都保健医療 センター	黒田
令和 2年 1月31日	若松福 社会	虐待防止研修	ギャロッ プ食堂	若松福社会 全職員
令和 2年 2月 4日	東京都 保健福 祉部	食品の適正表示推進者フォ ローアップ講習会	練馬区立 文化セン ター	張ヶ谷

B) 会議

- ① ギャロップ職員会議 毎週木曜日
- ② ギャロップ、わかまつ作業所 職員合同会議毎月1回
(第4木曜)

X. 安全・環境管理対策

- ① 防災設備法定点検 年2回 (9月 4日、3月 2日)
- ② 建物設備法定点検 年1回 (2月 8日)
- ③ 館内清掃 年1回 (12月 7日)

以上

平成31年度 就労支援事業 報告(案)

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

事業所名：わかまつ共同作業所
所在地：東京都府中市清水が丘3丁目2番地の20
定員：20名

1. 職員構成

管理者	1名	(精神保健福祉士)
サービス管理責任者	1名	(兼務)
職業指導員	2名	(うち1名非常勤)
生活支援員	1名	(介護福祉士)
目標工賃達成指導員	1名	

2. 施設利用者等

A) 施設利用者定員 20名

B) 状況年間人員

男性 14名、女性 15名

利用契約通所者数 29名

C) 新規通所者数 3名

D) 退所者数 7名

退所者内訳

➤ 就労 0名

➤ 他施設通所 3名

➤ 在宅 3名

➤ 入院 1名

E) 今年度就労状況 0名

F) 通所継続者数

男性 9名、女性 13名(令和2年3月31日現在)

3. 開所状況

A) 平成31年度開所日数：239日

B) 開所時間：午前9時00分～午後6時00分

C) 開所日：月曜日～金曜日(祝日等除く)

D) 1日の平均利用者数：12.3人(前年度13.2人)

4. 就労継続支援事業

下請け作業（ダイレクトメール封入封緘作業、軽作業等）
自主製作の製造・販売（着物を使用した布ぞうり、ポーチ等）
屋外作業（公園清掃・古紙回収）
リサイクル店舗

5. 利用者ミーティング

毎月1回 月初開所日

➤ 日々の疑問等利用者の方中心で進行

6. 年間行事

月 日	利用者	職員	実施内容
5月17日(金)	3名	3名	さくら市場館販売会 (府中伊勢丹フォーリス) 売上: ¥63,800
6月8日(土)	3名	3名	こころの日イベント販売会 (世田谷区烏山区民センター広場) 売上: ¥28,600
6月21日(金)	9名	5名	日帰りレク (ラウンドワン&ホテルランチ)
8月8日(木)	13名	5名	大掃除・食事会 (肉スタランチ)
9月7日(土)	3名	4名	府中・多摩・調布合同販売会 (大國魂神社境内) 売上: ¥31,200
9月27日(金)	11名	5名	防災訓練・食事会 (立川防災館)
10月22日(火)	6名	2名	合同レク (ギャロップにて、たこ焼き&カラオケ)
11月15日(金)	8名	3名	日帰り合同バスレク (東京ストロベリーパーク)
11月21日(木)	3名	1名	府中市福祉作業所ボッチャ大会 (本宿体育館)
12月6日(土)	1名	1名	WaiWaiフェスティバル (市民活動センタープラッツ)
12月24日(火)	12名	5名	クリスマス会 (所内:さくらコマースサンタ隊)
12月27日(金)	13名	5名	大掃除・望年会 (ニクスタにてランチ)
1月4日(金)	16名	5名	新年会 (所内にてうな重ランチ)

7. 実習生受入

① 慈恵医科大学

延べ人数 10名

8. 施設見学者受入状況

施設利用希望者等関係機関	日程	職員	利用希望者	経過
府中市障害者福祉課	8月22日	1名	1名	見学のみ
青梅市障がい者サポートセンター	8月23日	1名	1名	試験通所後、12月～通所開始
府中市障害者福祉課	10月7日	1名	1名	試験通所後、12月～通所開始
し～ま	11月8日	1名	1名	試験通所後、11月～通所開始
わの会	12月17日	1名	1名	見学のみ

9. 関係機関との連携

A) 連絡会等出席状況

- ① 府中市福祉作業所等連絡協議会
- ② 府中市福祉作業所等連絡協議会精神部会
- ③ 府中市精神保健福祉協議会
- ④ ちゅう Net 共同販売会議
- ⑤ ちゅう Net 共同受注会議

B) 各種行事実行委員会等参加状況

- ① 福祉まつり実行委員会
- ② W a i W a i フェスティバル実行委員会

10. 職員の会議及び研修

業務に必要な知識、技術の向上を図るため、職員に対し施設内外の研修に積極的に参加しました

A) 会議

- ・ギャロップとの合同 原則第4木曜日（16時～17時）
- ・わかまつのみ 開所日（17時15分～18時）

B) 研修等実施内容

月 日	主催者	研修会の名称	会場	参加者
7月24日	東京都	平成31年度東京都サービス管理責任者更新研修	東京都社会福祉保健医療研修センター	1名
8月6日	府中作業所等連絡協議会	府中作業所等連絡協議会平成31年度第1回研修会	プラッツ	2名
9月4日	東京都	令和元年度東京都相談支援従事者現任研修①	国立オリンピック記念青少年総合センター	1名
9月11日・12日	東京都	防火・防災管理新規講習	東京消防庁立川都民防災教育センター	1名
10月3日・4日	東京都	令和元年度東京都相談支援従事者現任研修②	八王子労政会館	1名
11月19日	東京都	令和元年度第1回東京都サービス管理責任者基礎研修②	ティアラこうとう	1名
11月21日・22日	東京都	令和元年度第2回東京都サービス管理責任者基礎研修③	府中芸術劇場	1名
11月29日	東京都	工賃アップセミナー	東京都社会福祉保健医療研修センター	1名
1月4日	若松福祉会	障害者虐待防止・権利擁護研修	ギャロップ	5名
1月22日	府中作業所等連絡協議会	府中作業所等連絡協議会令和元年度第2回研修会	プラッツ	3名
1月27日	若松福祉会	障害者虐待防止・権利擁護研修	ギャロップ	5名
2月14日	府中市	府中市摂食・嚥下機能支援研修会	府中市保健センター	1名

11. 健康管理・安全管理

- 利用者健康診断 於：多摩府中保健所 1 2 月 5 日 9 名
- 職員健康診断 於：むさし府中商工会議所 1 1 月 2 8 日 1 名
2 月 2 7 日 2 8 日 3 名
- 防災訓練
 - ① 9 月立川防災館
参加人数：職員 5 名 利用者延 1 3 名
 - ② 3 月 1 1 日 (所内にて)
参加人数：職員 5 名 利用者延 1 3 名

12. 対外的活動

A) 下請け受注先

- ① 公益財団法人 府中文化振興財団 府中の森劇場メンバーズ
- ② 社福) 白梅会 梅の木の家共同作業所
- ③ 株式会社 アメール
- ④ 東京ヤクルト販売株式会社
- ⑤ 株式会社 メイワ
- ⑥ 府中市福祉作業所等連絡協議会 (ちゅう Net)
- ⑦ 府中市精神保健福祉協議会

B) その他の販売活動

- ① ちゅう Net 共同販売会
- ② 府中・多摩・調布合同販売会
- ③ さくら食品館販売会
- ④ KURUMIRU (都庁店、マルイ錦糸町店、伊勢丹立川店)

平成31年度 事業報告(案)

〈はじめに〉

指定特定相談支援事業もようやく軌道にのり、地域的にも公益的にも順調に成果を挙げることが出来ました。相談件数も順調に伸ばすことが出来ています。

今後も相談支援事業の充実を図り障害者支援に貢献したいと考えます。

1. 相談施設（場所） 〒183-0005 府中市若松町1-9-1

TEL042-365-7361

ギャロップ（内） 相談室

2. 職員の配置 相談支援専門員 1名

3. 事業運営

地域の公的機関や事業所との連携図り、障害者が安定した生活が継続して出来るよう相談支援事業の役割を果たしてきました。

相談事業所として法人の事業により一層の協力と支援を行うことで相談登録者数も23人を超え安定した運営を行っています。

4. 計画支援相談内容

利用者の心身の状況やおかれている環境等を配慮し、解決すべき課題を把握して相談に当たりました。

1) 利用者及び家族に対し、保険、医療、福祉、教育等の福祉サービスが適切に提供されるよう相談支援を行いました。

2) 利用者の容赦の居宅訪問や家族面談等を行い、課題を把握するアセスメントを行いモニタリング後、サービス利用計画書を作成し、各市区や関連機関との連携を支援しました。

5. 相談支援実績

相談支援実績は124名の相談実績を上げる事が出来ました。

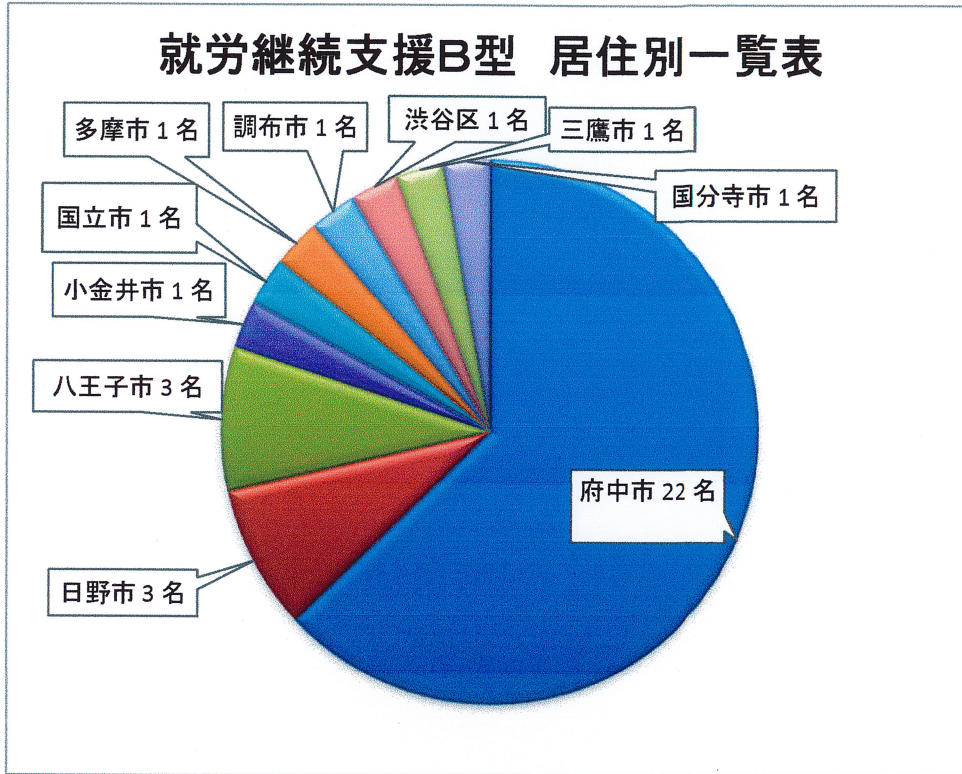
6. 職員研修及び会議

施設の適正な運営を図るため、相談員の資質の向上に努め効果的な研修参加し行政機関、関連機関等の会議にも積極的に参加しました。

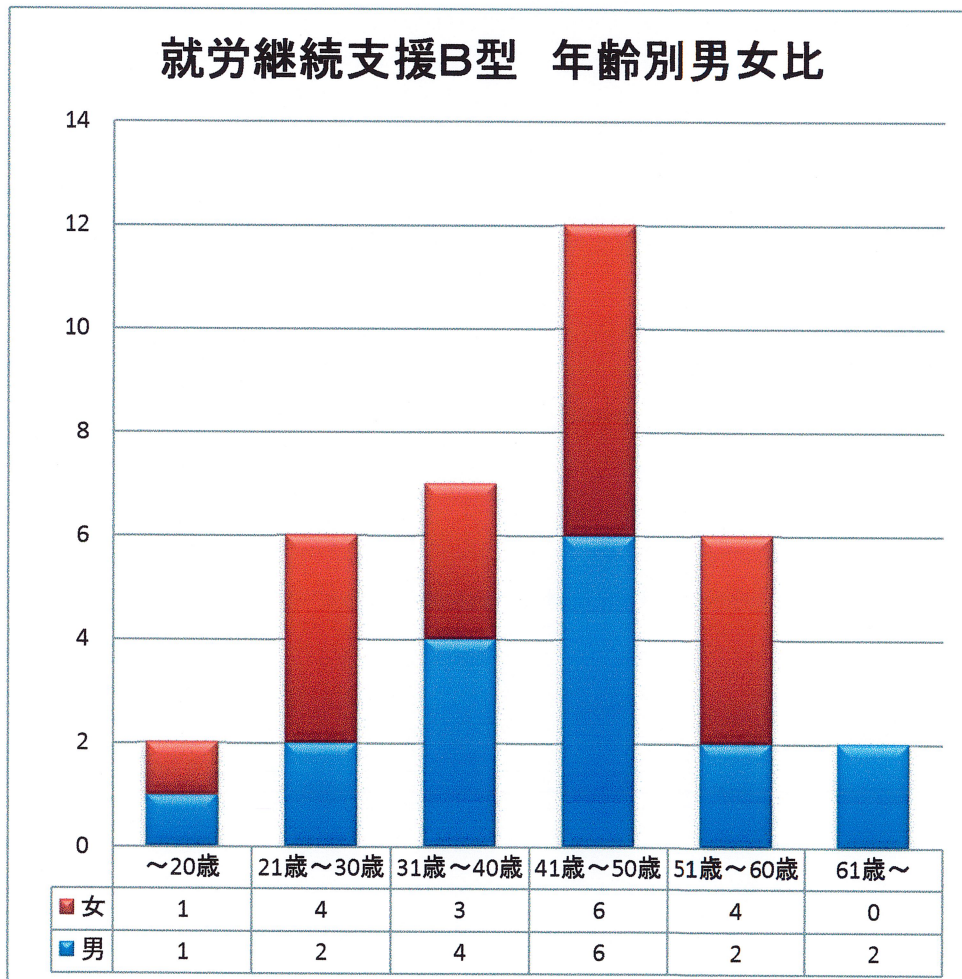
7. 安全管理、防災管理、健康診断についてはギャロップに準じて行いました。

以上

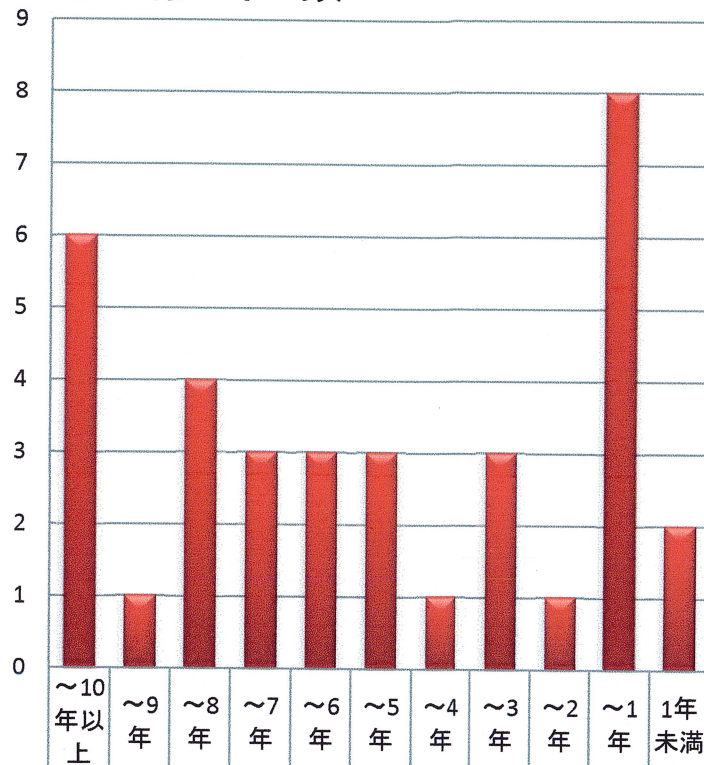
就労継続支援B型 居住別一覧表



就労継続支援B型 年齢別男女比

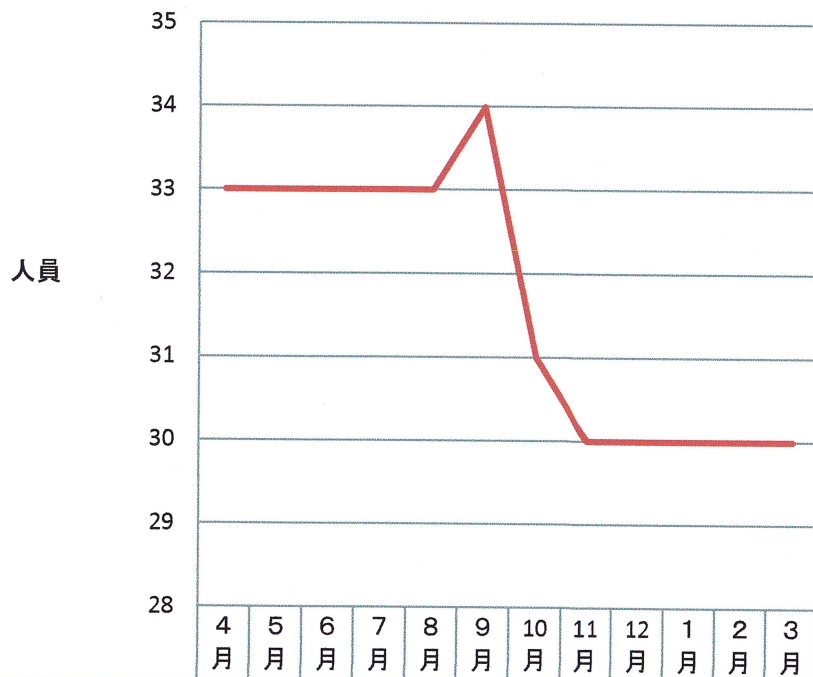


在籍年数

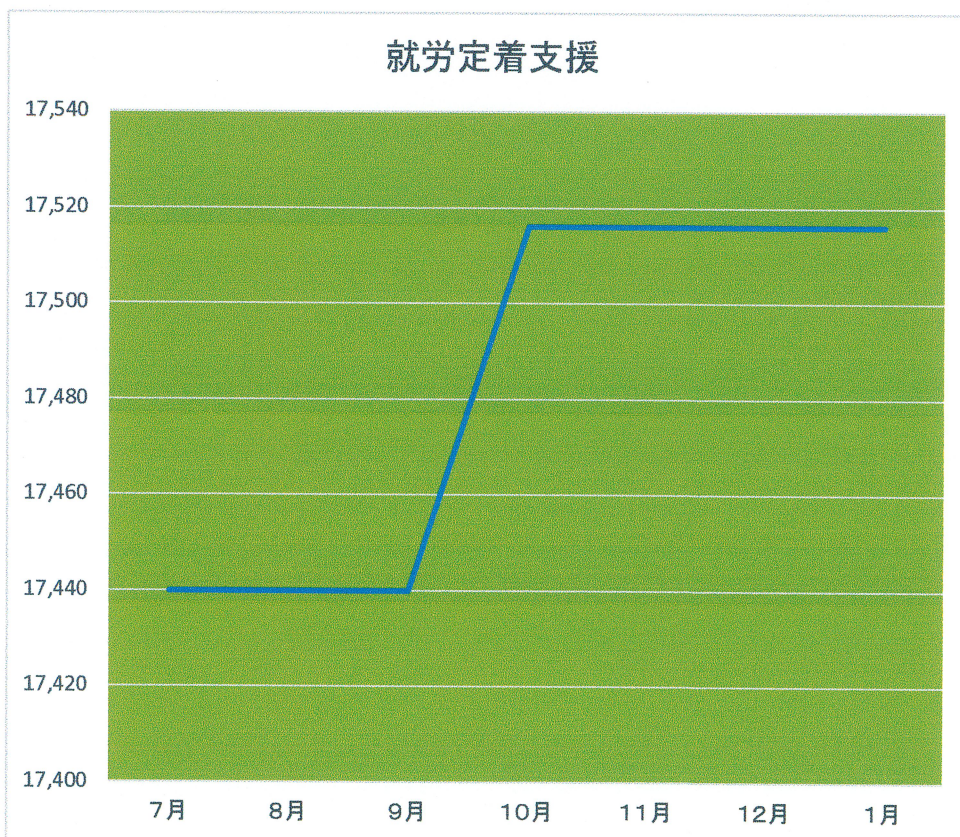
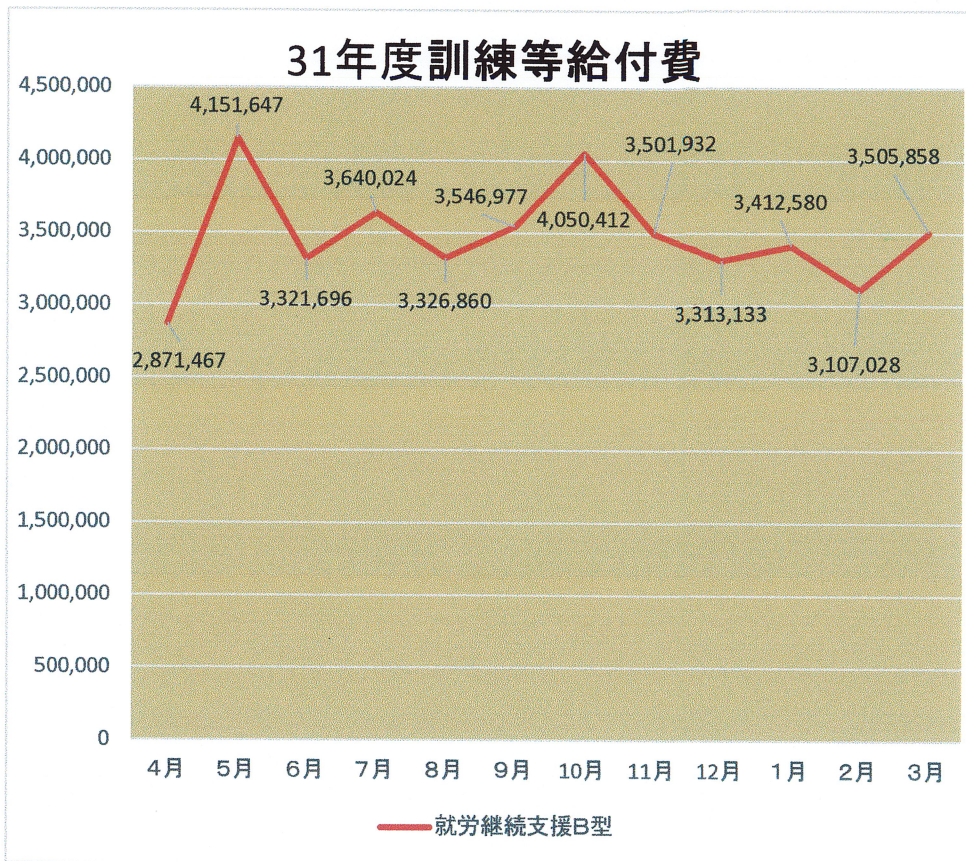


■ 就労継続支援B型

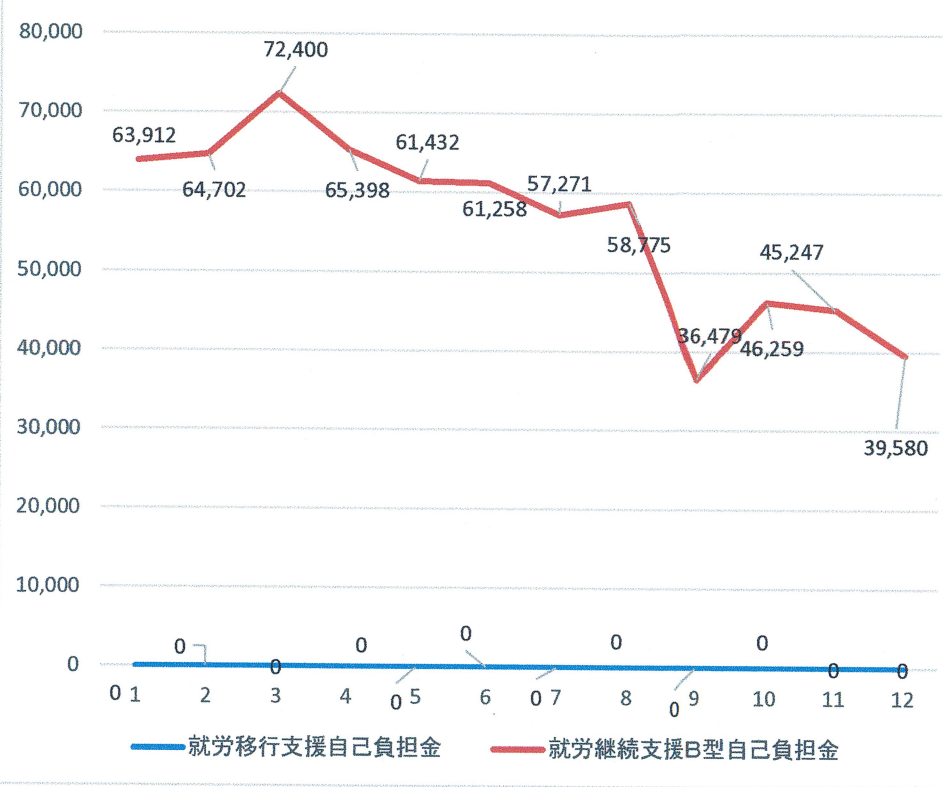
月別利用者推移



— 就労継続支援B型



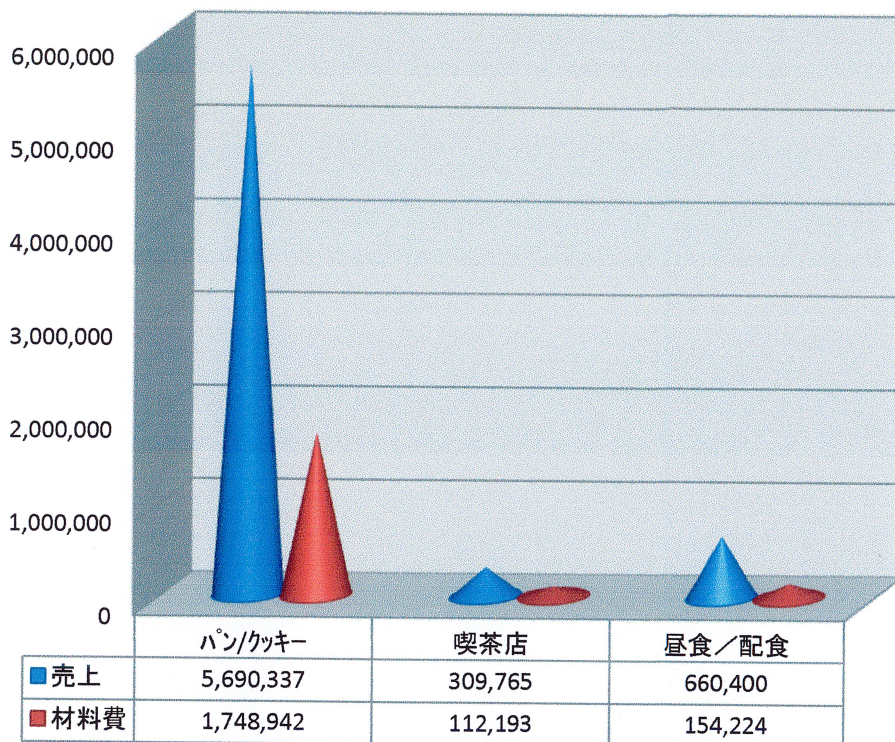
31年度自己負担金



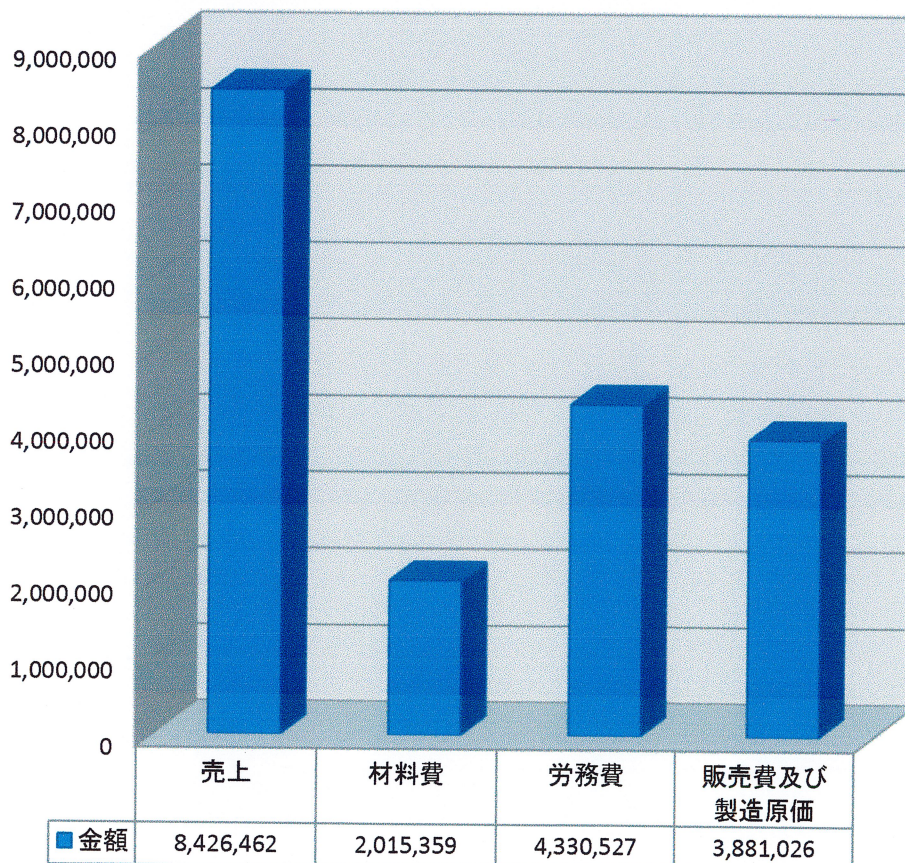
月別工賃・公園清掃料



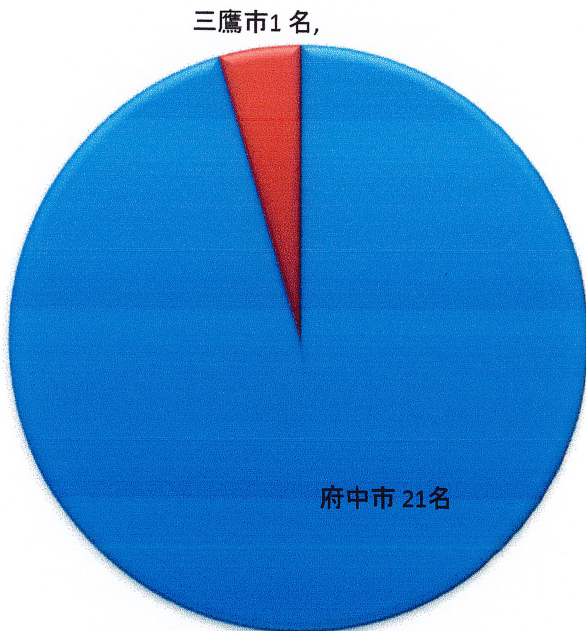
売上 対 原材料費



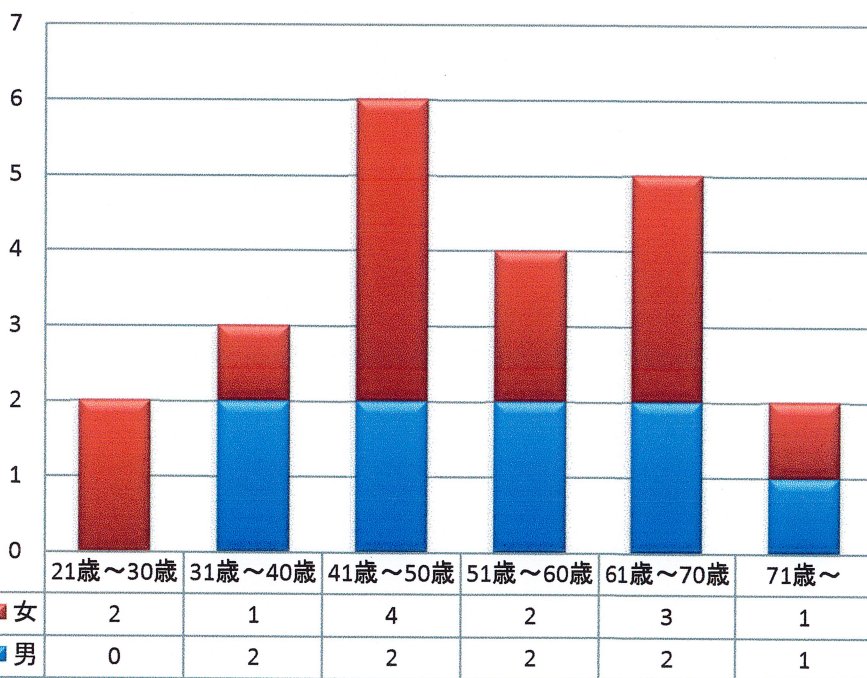
売上 対 経費



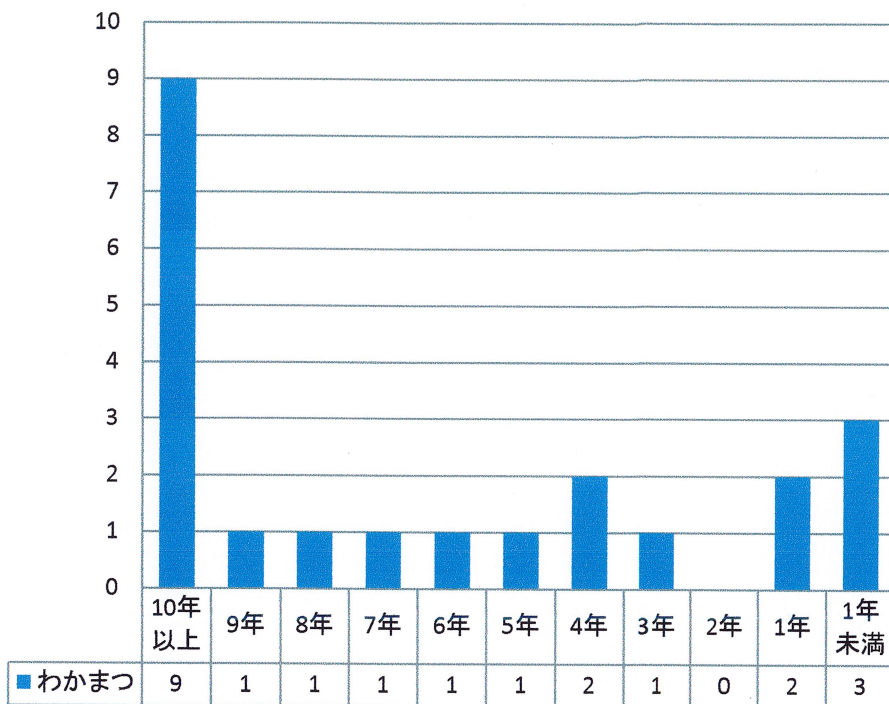
居住別一覧表



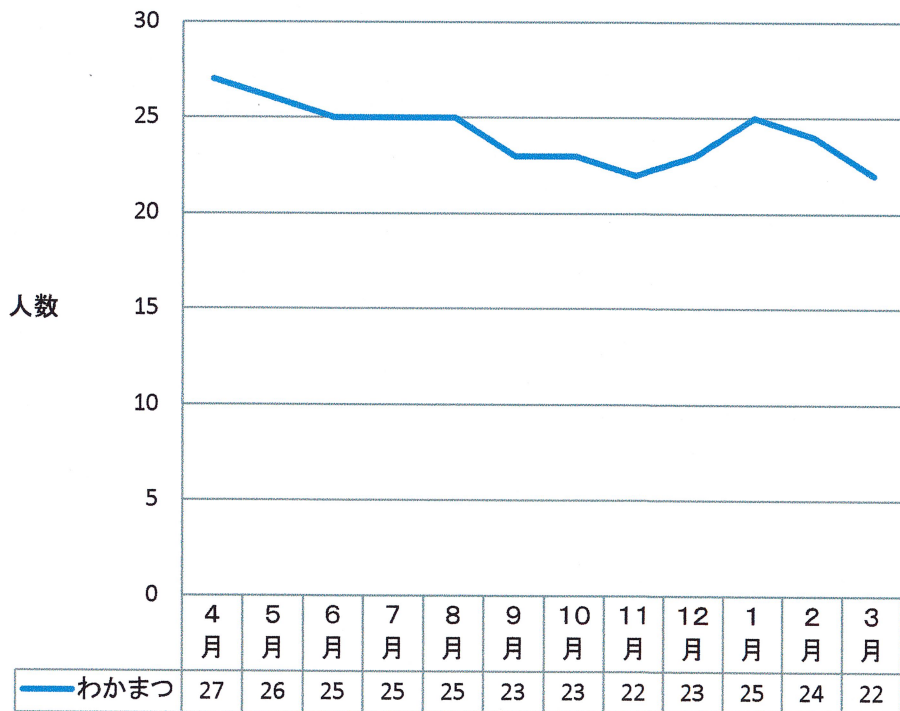
年齢別男女比



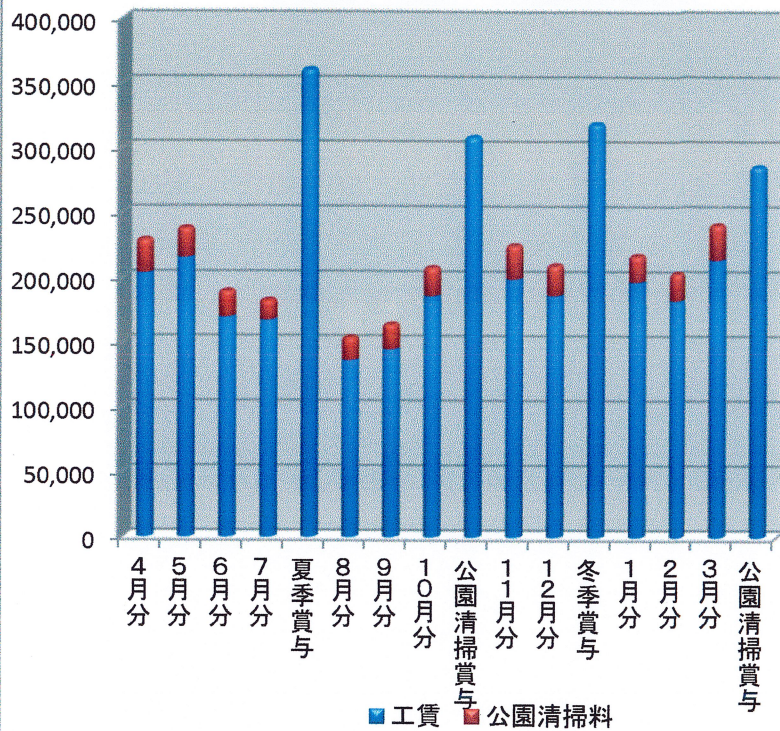
在籍年数



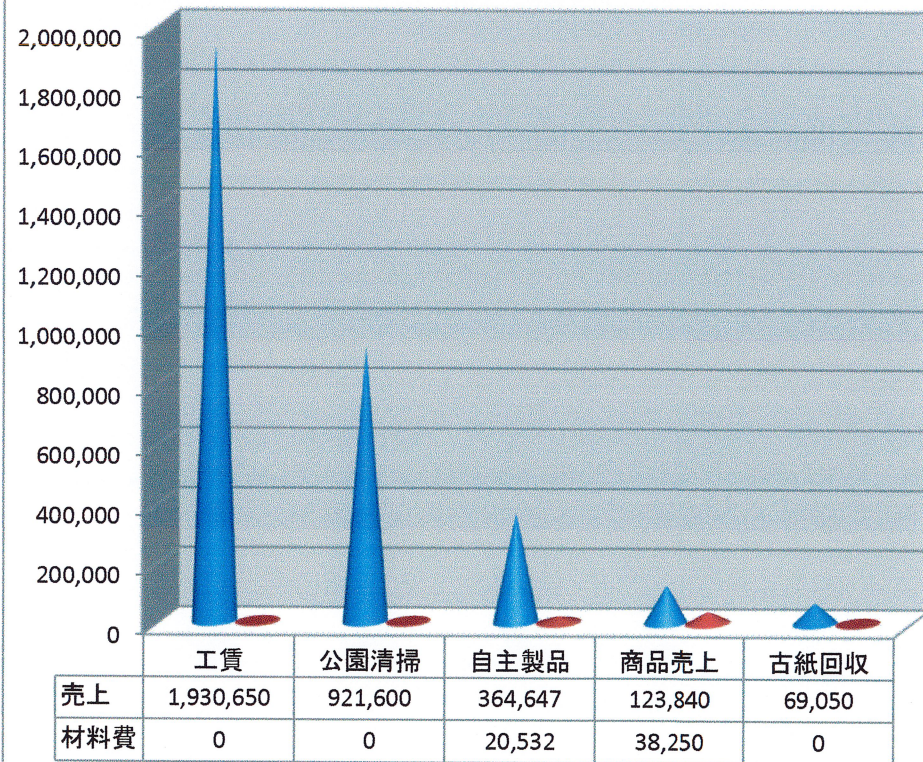
月別利用者推移



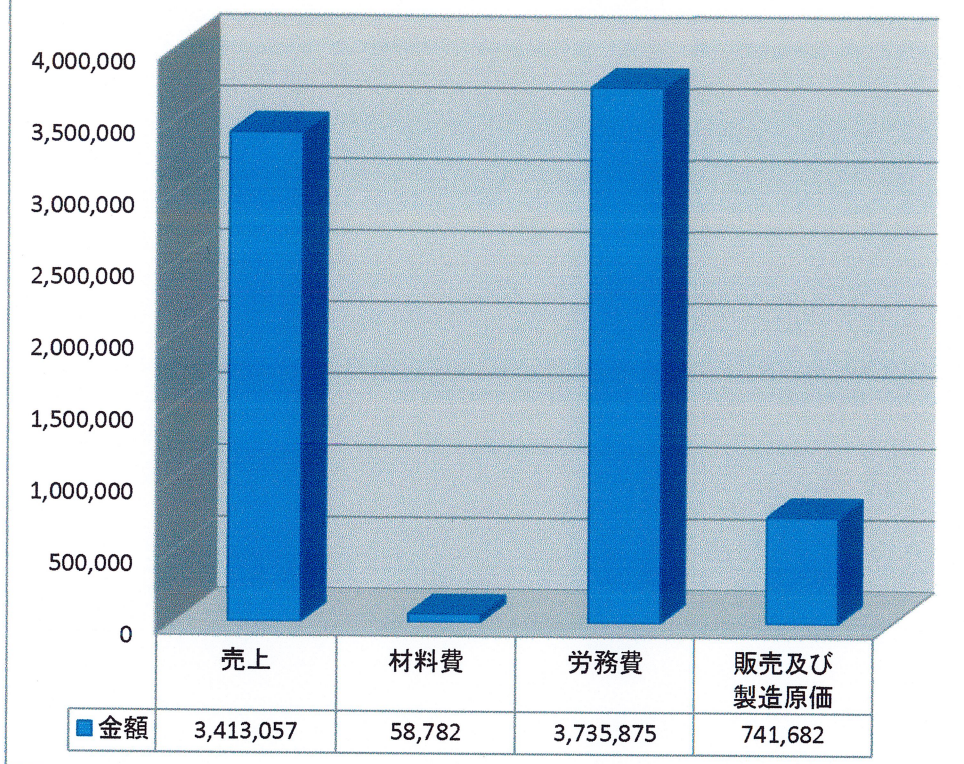
月別工賃・公園清掃料



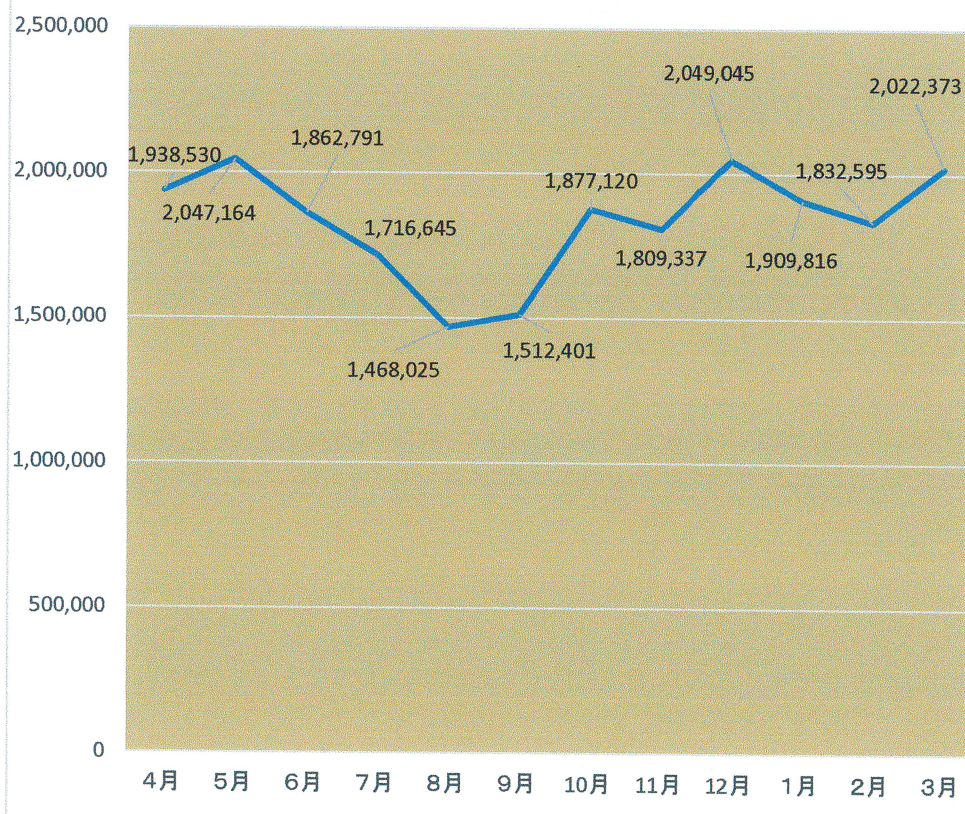
売上対材料費



売上対経費



31年度わかまつ共同作業所 訓練等給付費



31年度わかまつ共同作業所 自己負担金

